

## 新！写真の編集・加工方法のまとめ

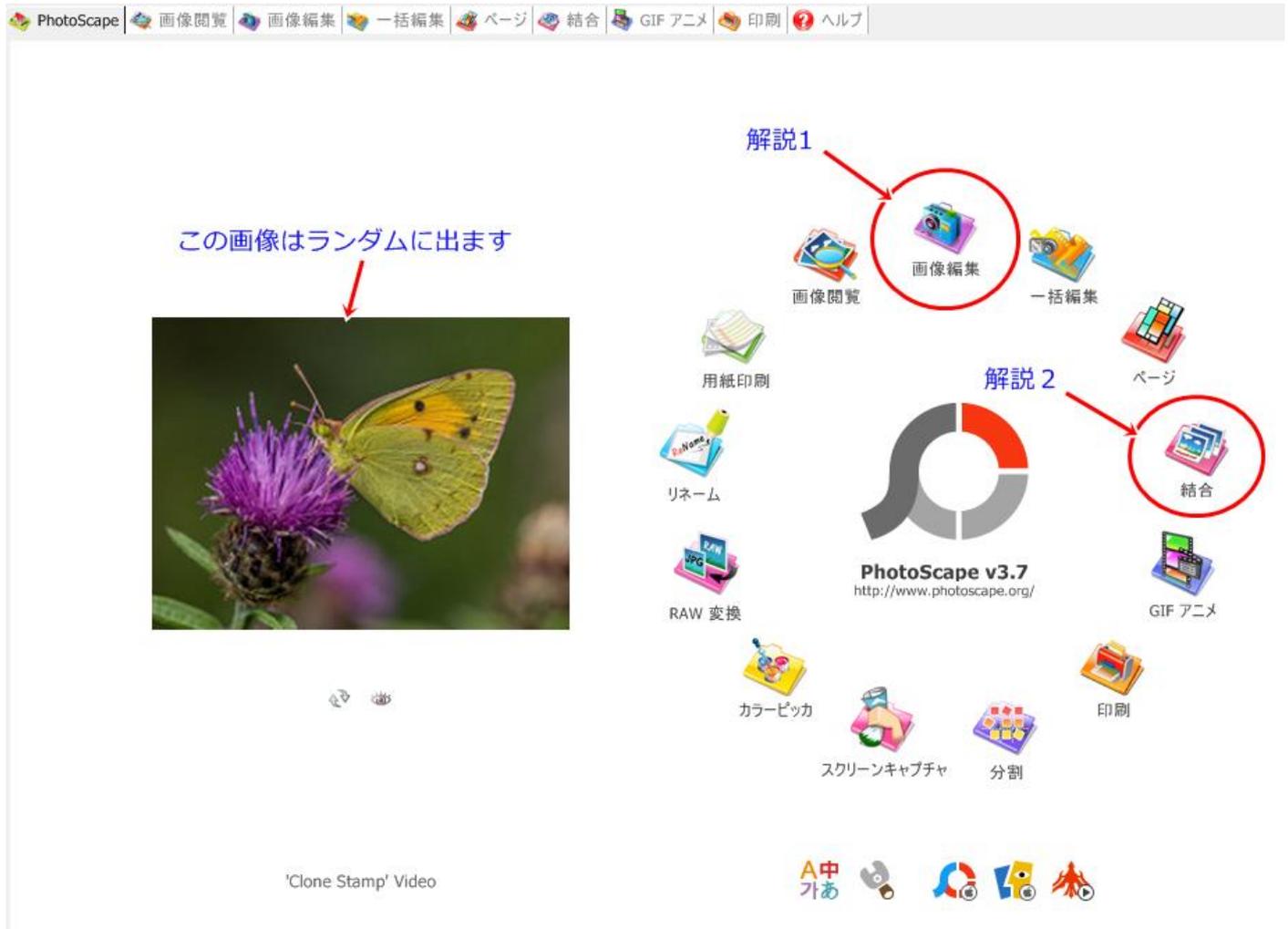
Ver.1

写真編集・加工の新しいソフトの紹介です。

以前、Jtrim（ジェイトリム）Ver.1.53 c を紹介しましたが、文字入れ機能について若干の不満がありました。（背面の色や明るさにより見にくい等）

そこで、縁取り文字（文字の輪郭に別な色が設定できる）を使えるソフトを探しました。

それが、PhotoScape v3.7 です。（<https://photoscape.jp.uptodown.com/windows>）



PhotoScape の画面

このソフトは、Windows の他 Mac にも対応するバージョンがあります。

勿論フリーソフトですから、無料です。

インストール後、ソフトを立ち上げると上記の画面が出てきます。

機能のメニューは、上部と円形の 2 つがあります。又、円形メニューは縦横形式にできます。

※PhotoScape の画面上に丸や矢印文字が入っていますが、実際に PhotoScape で書き込んだものです。

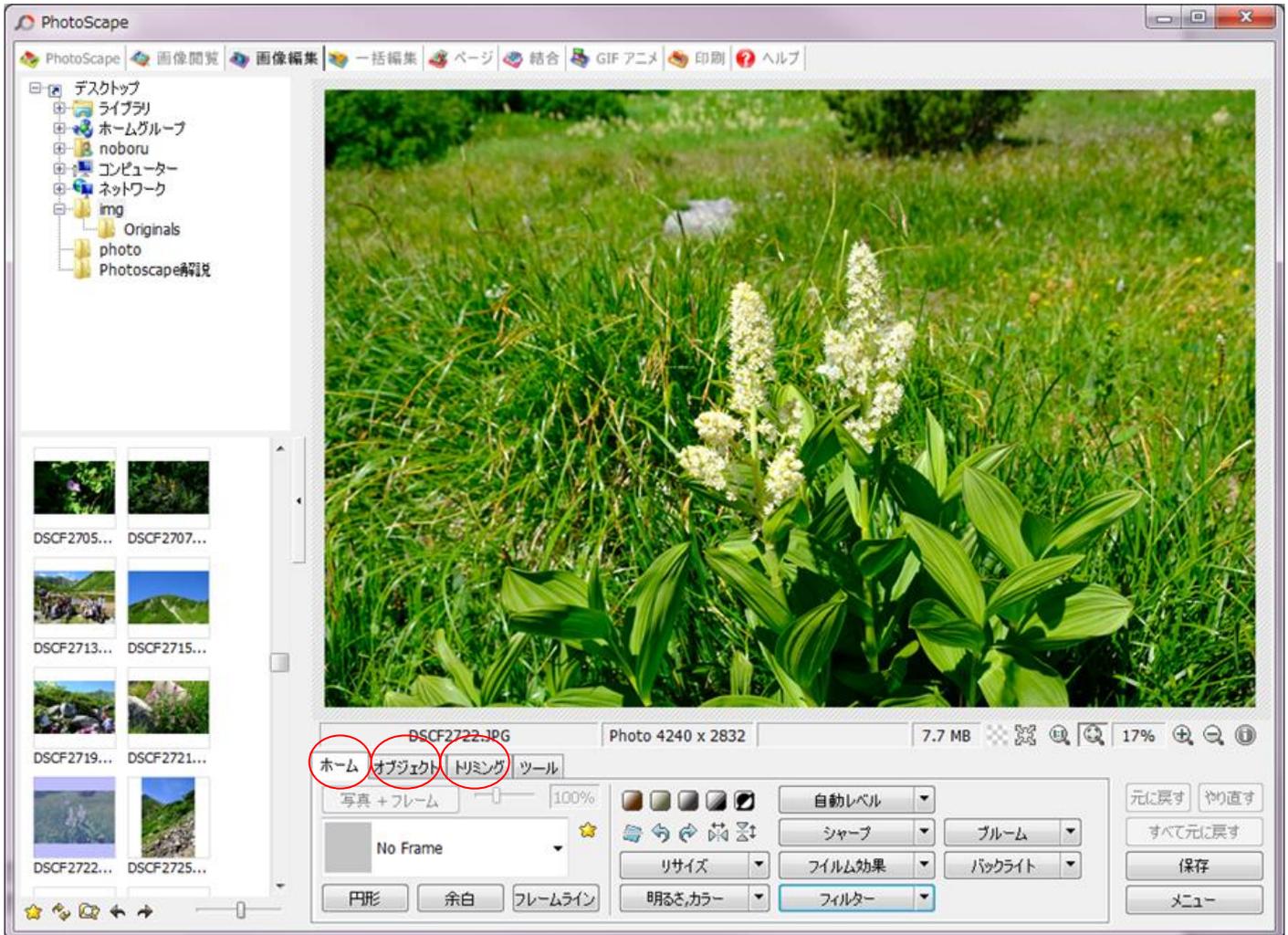
メニューを見ても分かりますが、Jtrim で出来ることが（それ以上）全てできます。

たくさんの機能の中から、2 つの機能（画像編集、と結合）を解説します。

## 1. 画像編集

画像編集内にもたくさんの機能があります。

ホームタブでは、リサイズ（大きさの変更）、明るさ・カラー調整を  
オブジェクトタブでは、文字入れや図形の挿入  
トリミングタブでは、任意の画像部分を切り取る方法を解説します。



画像編集画面に目的の画像を表示するには、ドラッグアンドドロップでもできますが、左側にエクスプローラーが表示されますので、自分の保存してある写真フォルダを選んで必要な写真をクリックして表示させると、順次画像の編集を行うことができます。

実際の作業順に沿って解説していきたいと思います。

### A. トリミング

撮影した写真の画角そのままでもいい場合もありますが、必要な部分だけを切り取る事も多い。  
一番最初にトリミング作業を行います。

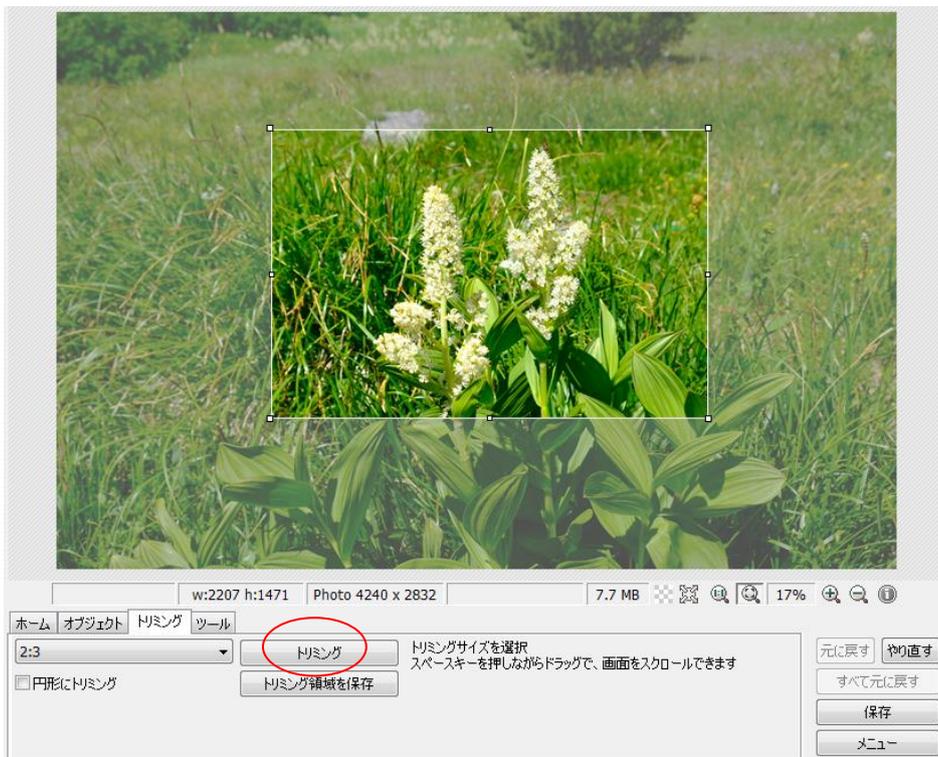
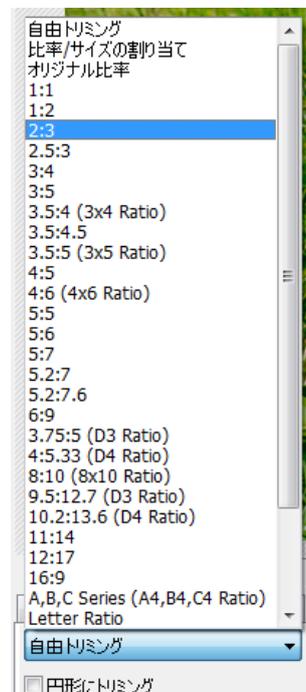
トリミングタブを押すと、画面下部がこのように変化します。



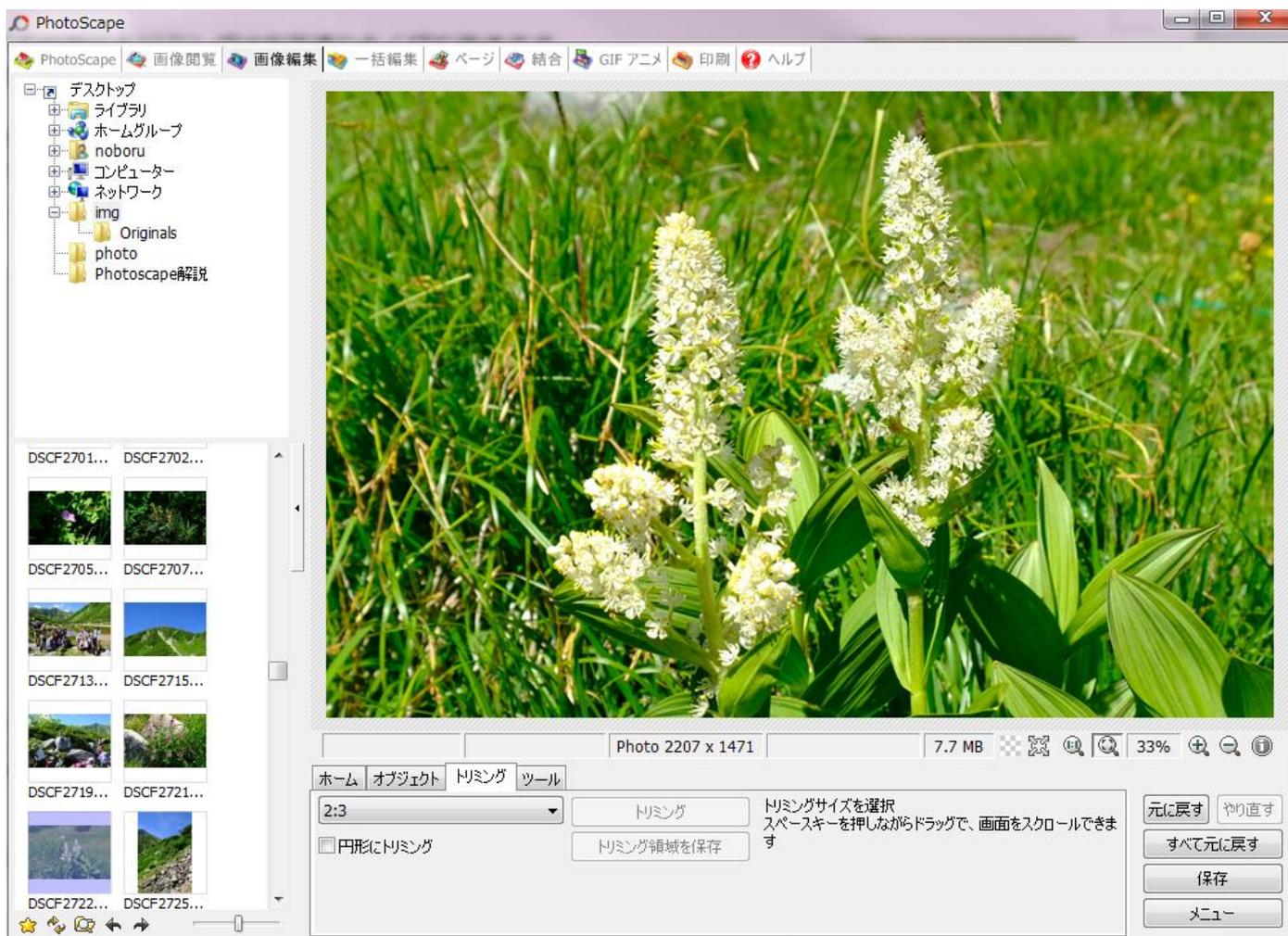
自由にトリミングの右側▼を押すと縦横比を選べます。元画面の縦横比に合わせたり他の比率を選ぶこともできます。

一番下の円形にトリミングは文字通り丸く切り抜きます。  
その際に背景は四角になります。その色も選べます。

右の例では 2;3 を選んでいます。トリミング範囲を左上～右下に選びますが、その際に縦に 2;3 か横に 3;2 にするかは選び方で自動設定されます。



必要な範囲を選んで、トリミングボタンを押します。



切り取られました。

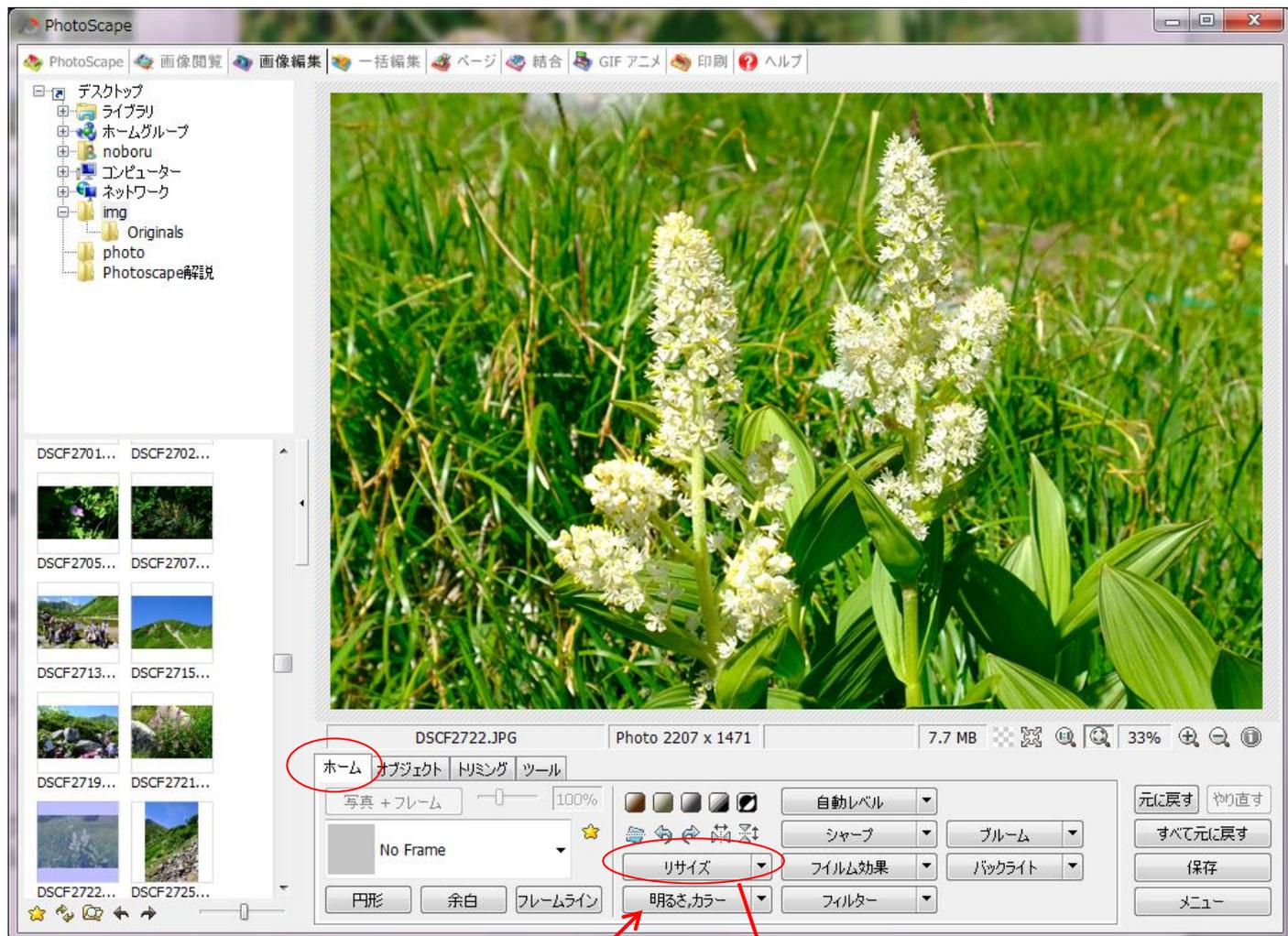
画面下の Photo2207×1471 となりましたが、以前は 4240×2832 の大きさでした。

## B.リサイズ

最終的に目標とする画面サイズにします。(現在は横幅 2207px の大きさです)  
(※できるだけ高画質で保存する場合は、リサイズせずにこのままのサイズにします。)

ブログやホームページに使用する場合は、横幅 800~900px 程度にします。

ホームタブを押しまして、出てきた画面でリサイズボタンを押します。



サイズ指定画面がでます。

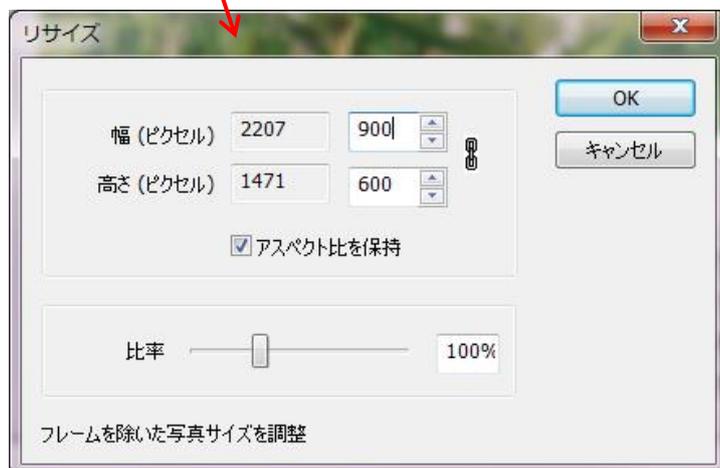
横幅を 900 に指定すると高さが 600 に自動設置されます。

最後に OK を押します。

## C.明るさ、カラー調整

全体に暗い、または明るすぎる場合に調整します。

明るさ、カラーボタンを押すと、各種の調整が出来る画面が出てきます。



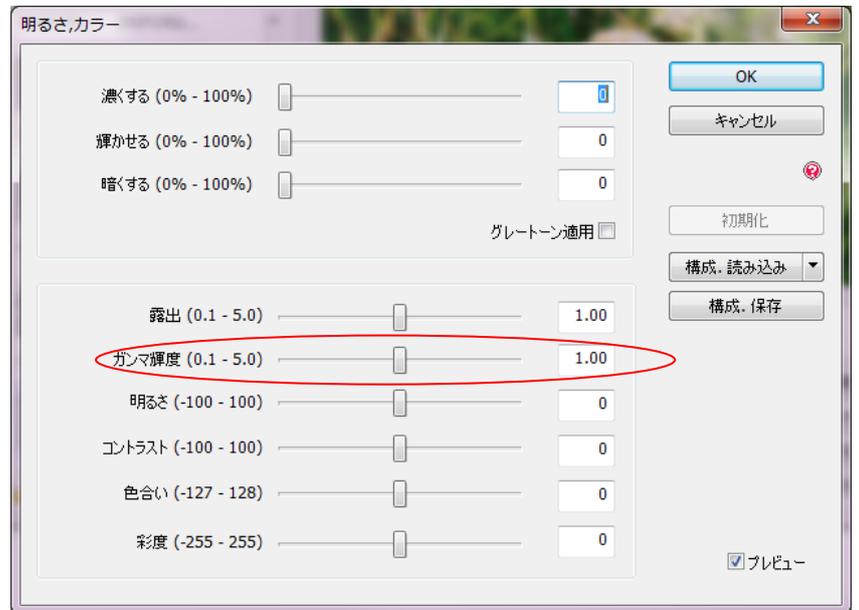
特にこの画面で使用する機能は  
ガンマ輝度という機能がおすすめです。

ガンマ補正という名称が一般的と思われ  
ますが、具体的にどんな変化があるか  
という「影の明るさ調整」です。

明るさ調整をすると、  
画面全体が白っぽくなったり、暗くなる。

ガンマ輝度の場合は明るい部分は  
大体そのまま、影のような部分だけが  
明るくなる感じになります。

今までの使用例では 1.00 の基準値が  
1.20 か最大でも 1.42 くらいで丁度  
いい感じになります。



#### D.文字入れ

写真内に文字を入れます。

オブジェクトタブを押します。

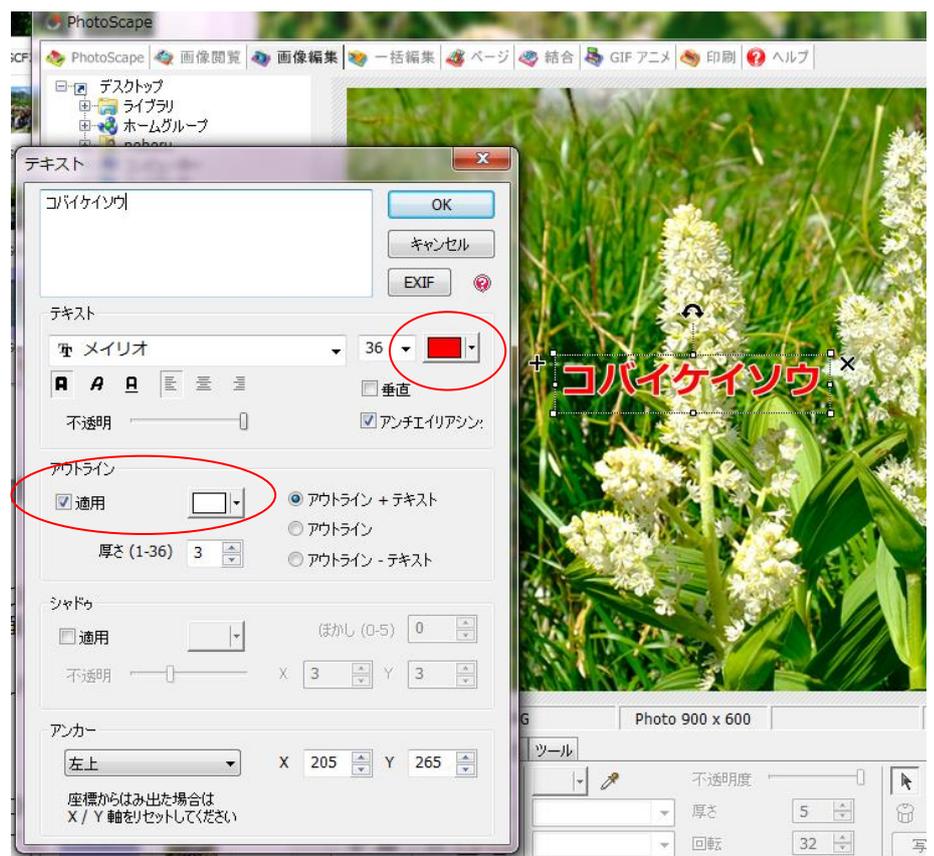


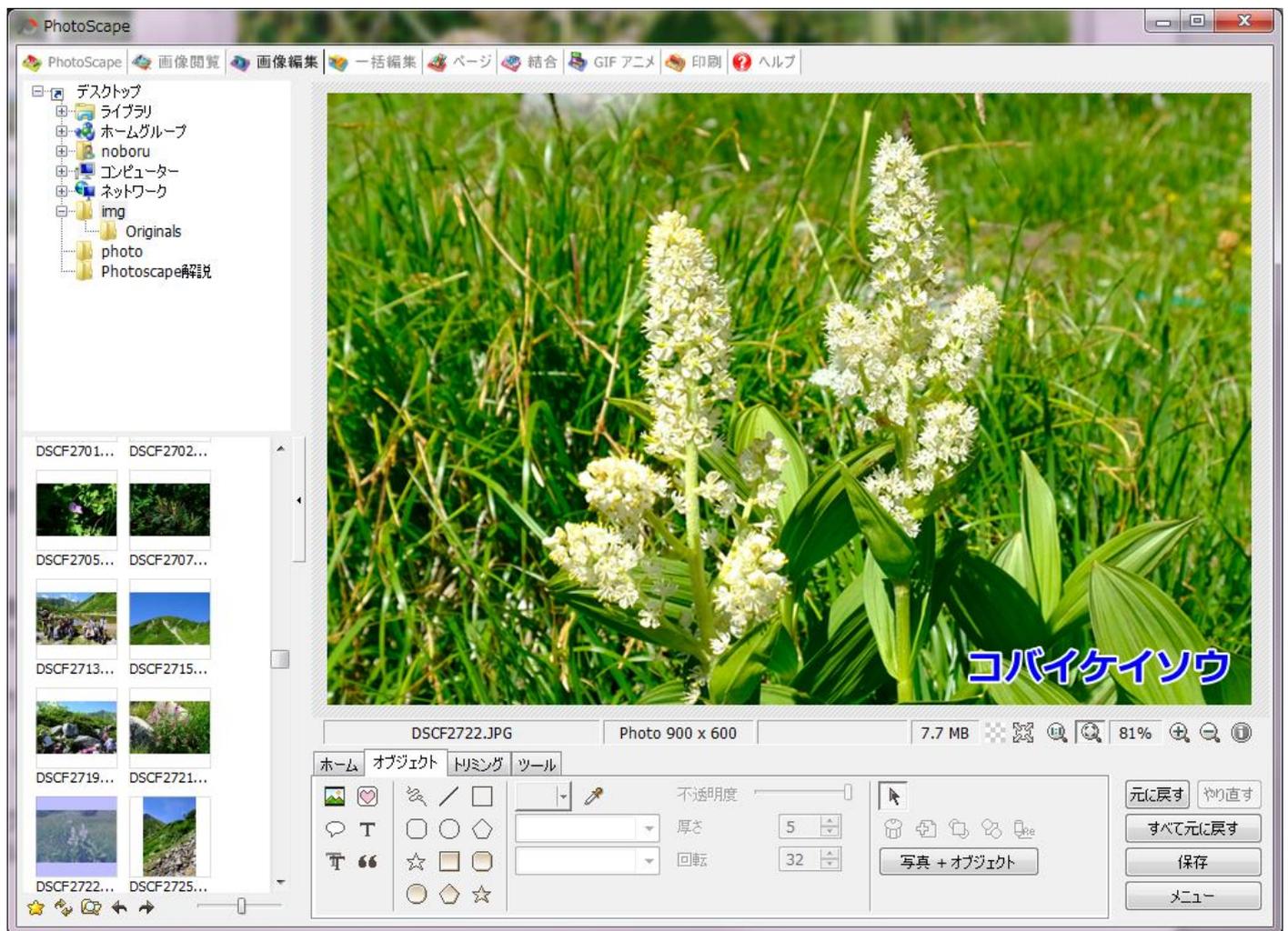
T が文字入れ機能です。

T を押すとテキストという画面  
が出てきます。

入れたい文字列を入力します。  
画面中央に結果が出ます。  
フォントやサイズ、文字色を選  
びます。  
アウトライン適用に✓を入れる  
と色と厚さが調整できるよ  
うになります。

OK を押してから置きたい場所  
に移動させます。  
(あとで再調整が出来ます)





背景の色や明るさに合わせて、文字色やアウトラインの色厚さを調整します。

最後に保存を押します。



名前をつけて保存を押して新規の名前をつけます。  
(保存を押した場合は元の写真は Originals フォルダ内にそのまま残ります。)

## 2. 結合

複数の写真を繋げて、一つの写真として扱うのが結合です。

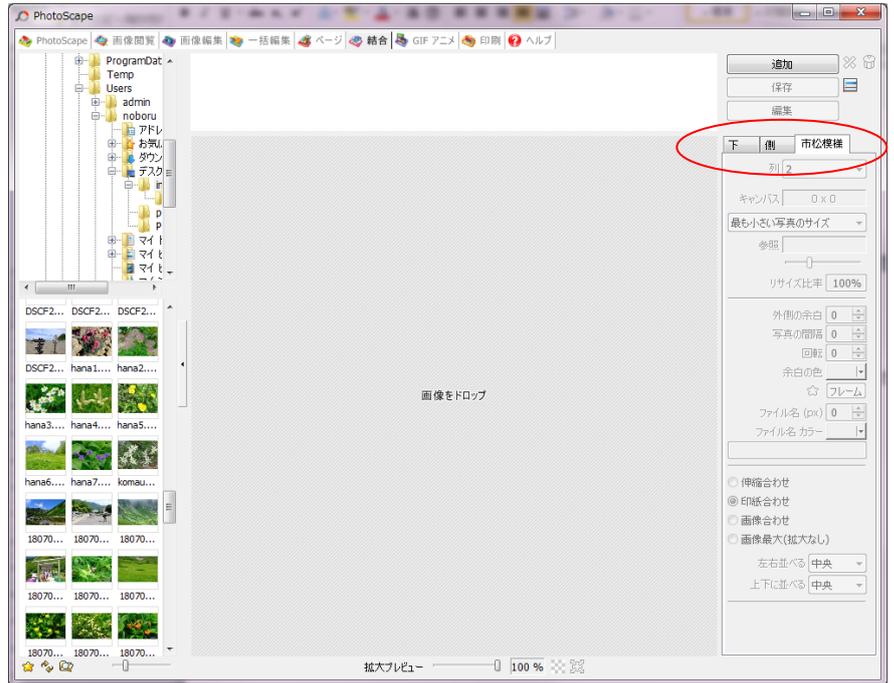
例) 山行通信で花などを4枚繋げたり、縦一列に数枚繋げたり、又横位一列にした物を使っている。一つの写真にしておくとおきき調整や位置調整が楽にできます。

### 結合画面

下タブでは縦一列結合が出来ます。

側タブでは横一列結合ができます。

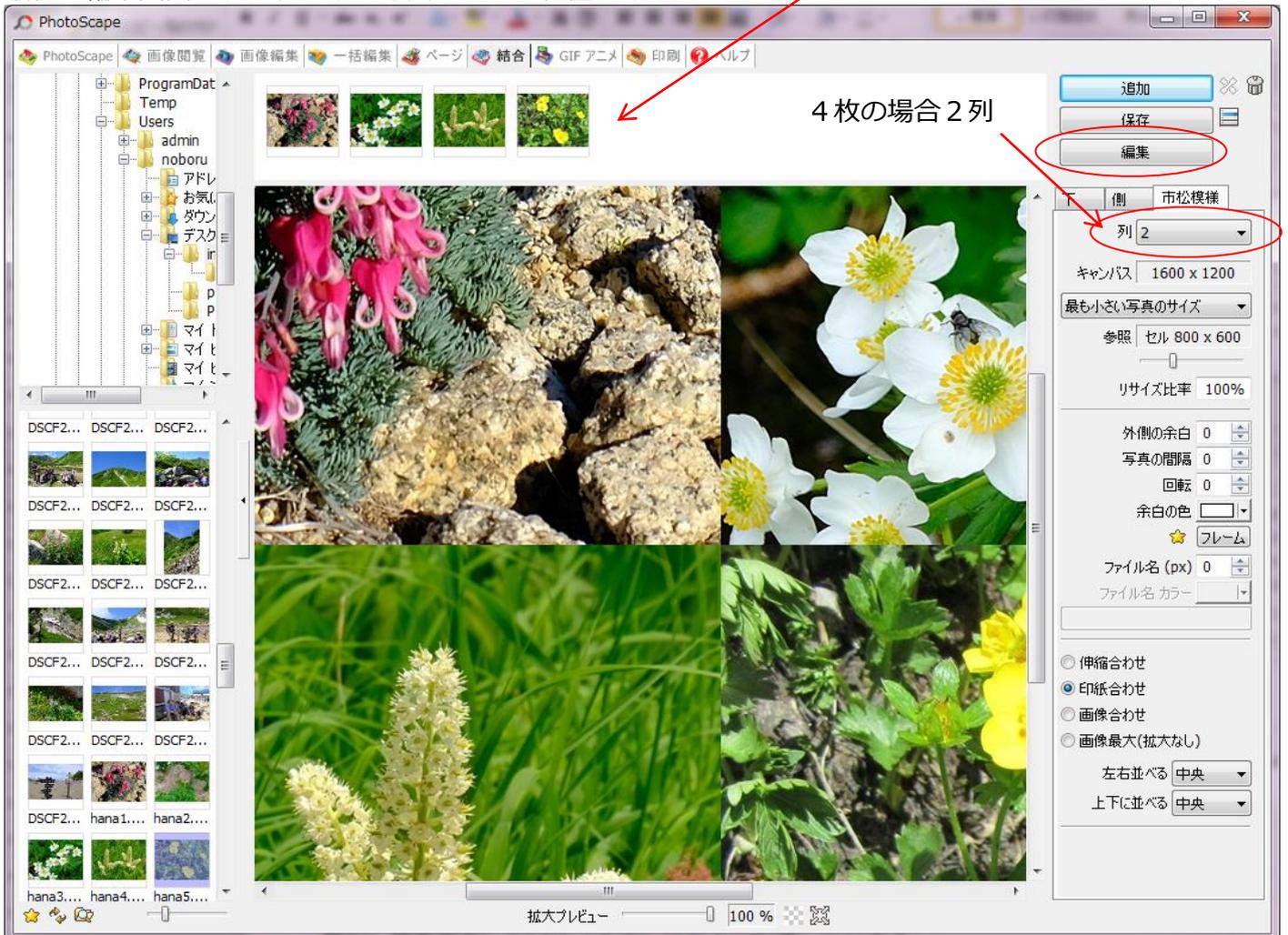
市松模様では縦横四枚結合ができます。



A. 市松模様を例に作ってみます。

最初に編集画面にドロップした写真が左上の位置になります。

追加した写真

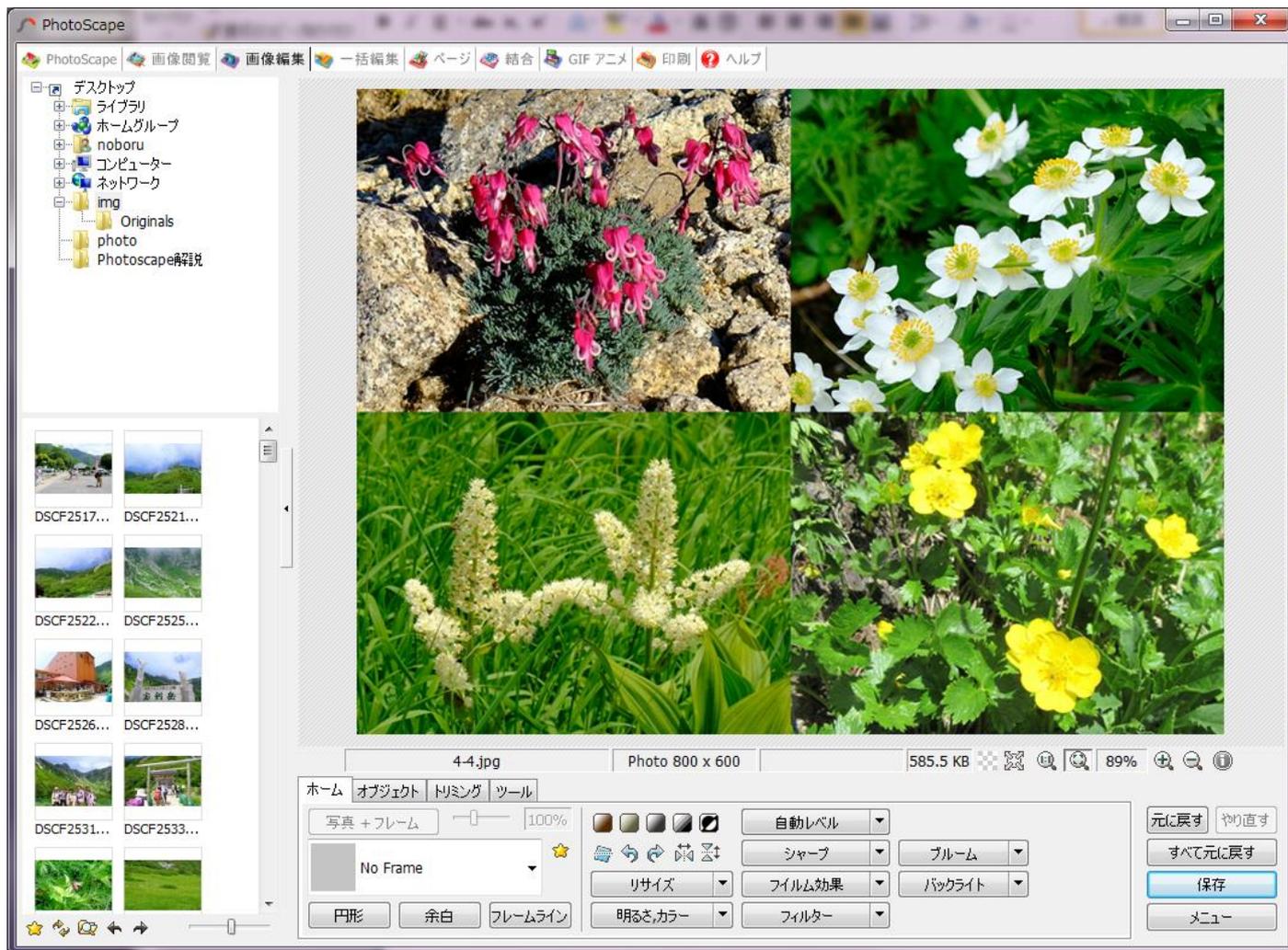


結合する写真サイズは原則揃えておきます。(例では 800×600 を使用しています)

## B. 結合した写真の編集

4枚の写真を結合したので、1600×1200 と大きな写真になっているので、編集ボタンを押してリサイズします。

画像編集編で紹介した編集画面に切り替わります。  
のぞみの大きさにリサイズして保存します。



例では全体で 800×600 のサイズにこのくらいの大きさですと、ワードなどに貼り付けて大きさ調整をしてもかなり綺麗に見えます。

(拡大は禁止です。ボケます。  
必ず小さくする調整だけにする)

